

レイクランド展開催

～姉妹都市提携 30 周年記念～

今治市とレイクランド市（アメリカ・フロリダ州）の姉妹都市提携 30 周年を記念し、「レイクランド展」を開催しました。会場では、レイクランド市の美しい景観や歴史をはじめ、これまで両市が重ねてきた相互訪問団の交流の歩みや、直近の活動の様子を、写真や映像で紹介しました。来場者のみなさまには、姉妹都市交流の歴史や魅力を感じながら、楽しんでご覧いただきました。

その後、レイクランド訪問団が来日し、実際に展示を鑑賞しました。自分たちの街やこれまでの交流の様子が紹介されていることに、驚きや喜びの声も聞かれ、会場は終始、和やかで笑顔あふれる雰囲気に包まれました。



R7 姉妹都市提携 30 周年を迎えて

今治市とアメリカ・レイクランド市は、1995 年の姉妹都市締結以来、隔年で学生を中心とした相互訪問を重ね（H31 年からは 3 年に 1 回）、長年に渡り友好関係を築いてきました。2025 年は、姉妹都市締結から 30 周年という大きな節目の年にあたります。9 月にレイクランド市長夫妻をはじめ、姉妹都市委員会関係者を中心とした訪問団 11 名を今治市に迎え、記念すべき 30 周年をともにお祝いすることとなりました。

9 月 10 日、一行は東京から松山空港へ到着し、市職員や協会職員の出迎えを受けた後、今治国際ホテルへ移動。11 名中 3 名のホームステイ希望者は、ホストファミリーとの対面後、ステイ先まで移動しました。

9 月 11 日、市役所を表敬訪問し、多くの市職員から温かい歓迎を受けました。市長、議長、教育長との懇談の中で、英語教育をはじめとする両市の取り組みについて意見交換が行われました。その後、常盤小学校や今治造船、コンテックスを訪問し、今治の教育現場や主要地場産業について理解を深めました。

9 月 12 日、大島を中心に今治を観光し、潮流体験

や亀老山展望台からの景色を楽しみました。糸山で自転車を借りるレンタルの仕組みを見学し、最後は今治城へ。夕刻には、姉妹都市締結 30 周年記念祝賀会に出席し、これまで交流に関わってきた多くの関係者とともに、節目の年を祝いました。かつて学生として交流した人たちが再会する姿も見られ、30 年という時間の重みを感じるひとときとなりました。

9 月 13 日から、広島・京都・大阪へと移動し、日本の文化に触れる行程が続きました。広島では平和記念資料館や原爆ドームを訪れ、平和の尊さについて考える時間を共有しました。京都では寺院散策や茶道体験を通じて、日本文化への理解を深めました。大阪では泉佐野市で開催された日米姉妹都市サミットに、市職員、協会職員と一緒に参加し、アメリカ、日本国内他都市からの参加者と交流しました。

今回の姉妹都市 30 周年記念事業は、両市がこれまで長年積み重ねてきた姉妹都市交流事業の意義を、改めて確認する良い機会となりました。レイクランド・今治両市で、学生を受け入れてくださったホストファミリーの皆さん、訪問先企業、学校、多くの関係者や市民の方々のご協力に感謝しつつ、今後も交流を継続し未来につなげていくことを、両市で確認することができました。



